

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	令和5年度第5回武蔵村山市生涯学習審議会
開 催 日 時	令和5年12月26日（火） 午後2時～午後4時
開 催 場 所	さくらホール集会室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：齊藤委員、石橋委員、小川委員、渡辺委員、河原塚委員、長瀧委員、中里委員、長堀委員、木下委員、高橋委員 事務局：文化振興課長、文化振興課生涯学習係長、主任 欠席者：原田委員、高瀬委員、吉田委員
議 題	議題1：令和6年度公民館講座について 議題2：「市民大学設立」に関する検討報告書について
結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）	議題1：事務局案について、意見等なし。武蔵村山市小中学生百人一首大会の継続実施についても、意見等なし。 議題2：意見等を集約し、次回の小委員会で修正版を作成する。それを、次回の審議会で再度確認し、完成とする。
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。） 説明者 ○＝委員 ●＝事務局 ◇＝小委員 会委員長	報告事項1：令和5年度第4回武蔵村山市生涯学習審議会会議録について ＜事務局が資料を読み上げる＞ ○只今の説明について質問等を受付ける。 ＜質問等なし＞ 報告事項2：令和5年度武蔵村山市公民館講座実施予定状況について ＜事務局が資料を読み上げ、現状や実績報告をする＞ ○只今の説明について質問等を受付ける。 ＜質問等なし＞ 議題1：令和6年度公民館講座について ＜事務局が資料を読み上げる＞ ○只今の説明について審議を行う。 ○前回提案した「誰でもできる介護食」について、講師をしてくださる方に相談したところ、特別な調理器具を使っているのので、一般のキッチン用品では介護食を作ることができないとのこと、辞退された。 ○ツリークライミングは、木を使って遊んだりしないのか。 ●あくまで、木に登ることが目的となっている。専用のロープを使って木に登る。 ●検討中の事項については、現時点でも講師の見込みがないので、お知り合い等いれば、事務局に連絡がほしい。

議題 2 : 「市民大学設立」に関する検討報告書について

- 財政について、受講者が10人という根拠はあるのか。
- ◇根拠はないが、10人は集めたいという希望である。
- 寄付や協賛、助成に頼った収入になりすぎている。そのような積算で、市民大学の運営を継続できるのか。
- ◇難しいと考えてはいるが、魅力ある講座を実施して、多くの受講者の参加を希望する。
- 人件費が1名分しか積算されていない。ボランティアも、簡単には集まらない。
- ◇あくまで、第一段階の積算であることを理解していただきたい。
- 教材費が入っていない。
- ◇講座経費として必要備品を積算しているが、それで賄えない分は、別途参加者から集める。
- 赤字になっていいのか。
- 民間団体の責任である。
- ◇どのようにすれば、運営が可能な財政になるか意見が欲しい。
- ない。
- 他市の資料等を参考に、財政について検討したのか。
- 市民大学の設立については、以前も検討されてきたが、財政について検討したものは、今回のものが初めてである。そのため、あくまでも第一段階であり、今後検討される機会がまたあれば、これを参考資料とし、調査を深めていくのはどうか。
- 市は、助成金をこれしか出せないのか。
- この数字は、確定ではない。助成するかについても、まだ検討していない。
- 今から、新たに資料を集めて研究するのは時間的にも不可能である。市民大学設立準備会が、財政的に運営可能か等判断するものであるため、財政についてはそのままがいいと思う。
その他、気になった点について発言する。
「はじめに」
 - ・3つの委員会を統合したことの評価は削除すべき。
 - ・検討という言葉が続いているので、他の言葉を使用すべき。
 - ・最後に、市民大学設立に対する審議会の立場を明確にするため、市民が運営することを期待する旨を記載すべき。
 - ・市民大学の必要性は、公民館講座のものと重複している。
「設立までのスケジュール」
 - ・主語がなくて、誰が実施するのかわからない。生涯学習審議会が行うわけではないことが読み取れるようにすべき。
 - ・発起人会を先に入れるべき。
 - ・財政等についての研究を入れるべき。
 - ・日付が仮のものであると読み取れるようにすべき。
「市民大学設立に際しての留意点」
 - ・「～してほしい」という語尾にすべき。
 - ・委員全員がこれに賛成しているわけではない。
- ◇賛成でない意見をもうひとつの章にまとめてはどうか。
- 反対しているわけではない。

	<p>●審議会の中で、様々な意見が出たことを記しておくのは、良い判断だと思うので、御意見があれば1月1週目までに原稿を文化振興課に提出いただきたい。</p> <p>◇1月に小委員会を実施し、報告書の修正等を行うので、次回の審議会で改めて確認を依頼する。</p> <p>○公民館事業の審議等が十分ではなかった。反省会をし、今後に残したい。</p> <p>●次回の会議にて話し合い、会議録に残すのはどうか。</p> <p>○会議録は、読む人があまりいないと思う。</p> <p>●次期委員へ申し送り事項として、一つに文書をまとめ、残すことができる方法を検討する。</p> <p>その他：第6回生涯学習審議会の開催日程等について</p> <p>●それでは、次回の会議日程について、希望等あれば教えていただきたい。</p> <p><小委員会は1月16日（火）午前10時から、審議会は2月8日（木）もしくは15日（木）午前10時からと、決定した></p> <p>●後日、事務局より開催通知を送付する。</p>
--	--

会議の公開・非公開の別	<p>■公開 傍聴者： <u>0</u> 人</p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p style="font-size: 2em;">[]</p>
-------------	--

会議録の開示・非開示の別	<p>■開示</p> <p><input type="checkbox"/>一部開示（根拠法令等：)</p> <p><input type="checkbox"/>非開示（根拠法令等：)</p>
庶務担当課	教育委員会 教育部 文化振興課（内線：652）

（日本工業規格A列4番）